

JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和3年12月27日
陸上幕僚監部

令和3年度北海道訓練センター第4回実動対抗演習等の概要について
(訓練評価支援隊(北千歳)の支援による日出生台演習場における実動対抗演習)

陸上自衛隊は、不確実性を増す安全保障環境の中、各種事態に実効的に対応するための抑止力・対処力を強化すべく、以下のとおり令和3年度北海道訓練センター第4回実動対抗演習等を実施します。

1 目的

戦車部隊及び野戦特科部隊を含む諸職種協同の普通科連隊等に対し、実動対抗演習の場を設定し、指揮幕僚活動の定性的な評価及び戦闘の客観的・計数的な評価を行うことにより、諸職種協同等に必要な練度の向上を図る。

2 実施要領

区分	機動展開訓練	準備訓練	実動対抗演習
期間	令和4年1月12日(水)～2月3日(木)		
場所	中部方面区～ 西部方面区 (各駐屯地～ 日出生台演習場)	日出生台演習場	
担任官	中部方面総監 陸将 堀井 泰蔵		教育訓練研究本部長 陸将 廣惠 次郎
参加部隊	第10師団		第8師団及び第10師団
装備	車両等	74式戦車、 155mm榴弾砲、 軽装甲機動車等	74式戦車、 155mm榴弾砲、 軽装甲機動車、 16式機動戦闘車等
	航空機	UH-1J	UH-1J

3 特色

- (1) 機動展開から引き続く実動対抗演習等の実施による実相に近い作戦環境下における諸職種協同による連隊規模での実動対抗演習
- (2) 令和3年度第4回目となる本訓練では、厳冬期の北海道における運営が困難であることに鑑み、北海道訓練センターを運営する訓練評価支援隊(北千歳)が各種評価器材とともに九州の日出生台演習場に展開して訓練参加部隊に対する訓練評価を支援

4 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 本訓練に参加する隊員については、先天性免疫不全などによるワクチン接種ができない隊員を除き、全ての隊員が新型コロナウイルスワクチンを2回接種済であるとともに、防衛省・自衛隊が定める方針に基づき必要な感染症対策を十分に講じて参加
- (2) 新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる隊員が発生した場合は、PCR検査の受検、積極的に濃厚接触者と疑われる者の特定と隔離等、感染拡大を最大限防止